

令和3年度 第2回福岡県交通渋滞対策協議会

議事概要

1. 日 時 令和4年3月11日（金） 14:00～15:10
2. 場 所 福岡国道事務所 新館3F C会議室
3. 議 事
 - (1) これまでの検討経緯
 - (2) 主要渋滞箇所のフォローアップについて【協議・報告】
 - (3) 福岡県内における渋滞対策の取り組み状況【報告】
 - (4) 今後の渋滞対策の方向性について【報告】
 - (5) 新しい生活様式における交通状況を踏まえた渋滞対策（TDM）【協議・報告】
 - (6) 今後の進め方
4. 議事要旨
 - 主要渋滞箇所の中で対策済箇所である、「今古賀交差点」、「若戸大橋口交差点」については、解除要件を満たしたため主要渋滞箇所から解除することとした。
 - 福岡県内における渋滞対策の取り組み状況について確認した。
 - 国道202号福岡外環状道路と国道385号が交わるがんセンター入口交差点及び野多目ランプ西向き出口の渋滞対策について、今後も関係者と協議・調整のうえ検討を進めることとした。
 - 官民連携による渋滞対策を含め、今後の対策の方向性及び進め方について確認した。
 - 新しい生活様式における交通状況を踏まえた渋滞対策（TDM）について、国道202号中洲地区付近において令和3年11月1日～19日に実施した社会実験の結果を確認した。国道10号湯川交差点においては、今後、賛同企業を募集し、試行的にTDMを取り組んでいくことを確認した。

以上